



KONICA MINOLTA

vol.85 導入事例
ICTソリューション

Case

ペーパーレス化ソリューション
「ケアマネパッケージ」



計画書、報告書の山を減らして、書類整理の手間から解放

居宅介護支援事業所の課題を、ペーパーレス化ソリューションで解決



ケアプラン薬円台様

ケアマネージャー6人で運営する医療法人沖縄徳洲会ケアプラン薬円台様。ケアプランの作成と報告のための書類、またサービス事業所とのやりとりで発生する膨大な書類の保管スペースの問題と、それらの書類を整理し、ファイリングするための時間と手間に頭を悩ませていました。この問題を大きく改善したのが、コニカミノルタのペーパーレス化ソリューション「ケアマネパッケージ」です。紙文書の電子化を促進すると同時に、自動仕分けで整理の手間から解放。ケアプラン薬円台様が抱える介護書類のさまざまな課題をスムーズに解決しています。

課題

- ・ ケアマネ業務で増え続ける計画書、報告書を減らしたい
- ・ 介護書類をファイリングする手間と時間を軽減したい
- ・ 膨大なファイルから書類を探し出す手間を減らしたい

解決

- ✓ 「ケアマネパッケージ」導入で、ペーパーレス化を促進
- ✓ スキャンによる自動仕分けで、書類の分類作業を高速化
- ✓ 電子化したデータから、スピーディーな検索を実現

Giving Shape to Ideas

ケアマネージャー6人で運営する事務所

千葉県船橋市にあるケアプラン薬円台様は、ケアマネージャーが6人在籍する居宅介護支援事業所です。「母体が医療系で緩和ケア病棟があるため、末期がん、ターミナル、お看取りの依頼が多いのと、リハビリ病棟もあるので、在宅リハビリや在宅復帰を目指す方のケアが多いのが特徴です」と



主任介護支援専門員
管理者 山口信人様

おっしゃるのは、この事務所の管理者、山口信人様です。ケアプラン薬円台様は、居宅介護支援事業所としてだけでなく、船橋市から委託を受けて介護保険を使う前段階の方に、予防的なケアプランを提供する「在宅介護支援センター」としての顔も持っています。また、「特定事業所加算」にも積極的に取り組み、質の高いケアマネージメントを実現、「特定事業所加算II」の評価を得ています。

業務を圧迫する 計画書、報告書ファイリング

ケアマネージャーは、介護認定を受けた方のケアプランを作成するのが主な仕事です。重度の介護サービス利用者ほど、サービスも複雑化し高度な調整が求められます。そのため綿密なケアプランを立て、サービスを実施し、その結果を報告書に

まとめます。計画書、報告書は自分で作成するだけでなく、サービス事業所からFAXや郵送でフィードバックされてくるものがあります。「当然、書類のやりとりが頻繁に行われます。介護保険サービスは、紙ベースの書類がとても多いのです」と山口様。書類が集まってくると、それをファイリングし、整理する作業が必要になります。「ここに多くの手間と時間が取られていました。この作業が本来業務を圧迫している状況がありました」。

契約終了より5年間の保管義務で 増え続ける書類

さまざまな書類は、記録として保存する必要があります。「保管期間が契約終了より5年と決められているので、書類は増え続ける一方ですね」と山口様。ケアプラン薬円台様では、セキュリティ対策のされたオフィスの1室をまるまる書類部屋にあてていて、そこは書類が詰まったダンボールが山積みになっています。これらの書類は行政からの求めで過去分を提出することもあり、「そういったときには、ダンボールの中から目的の書類を探し出す手間も大変でした」。書類をファイリングする手間と時間、そして増え続ける紙ベースの書類。この2つが大きな課題となっていました。そんなとき、コニカミノルタから「ケアマネパッケージ」の提案を受け、これらの問題を解決できるのでは、と使ってみることにしました。



オフィスの一部屋を占有する過去分の膨大なファイル

導入の効果

紙の書類を現状の1/3に。 残業削減の思わぬ効果も

「ケアマネパッケージ」は、増え続ける介護書類を電子化し、簡単に整理・保管ができるソリューションです。書類を複合機でスキャンし、利用者やサービス事業所を選択するだけで自動的にリネームされ、PDFファイルを作成、所定のフォルダーに保存します。2018年に導入決定、12月から運用を始めました。

「まだまだ使い始めて間もないこともあり、スタッフの不安もあって電子化と紙文書のファイリングを並行して行っていますが、ゆくゆくはファイリング作業はやめて、『ケアマネパッケージ』の利用だけにするつもりです」と山口様。そうすれば、書類は現在の1/3程度に削減できるとのこと。



数多くの書類が置かれるケアマネージャーのデスク

さらに、「以前は介護書類を、例えば一月

分貯めておいてからまとめてファイリングしていましたが、『ケアマネパッケージ』導入後は、書類が出るたびにスキャンして電子化するようになりました」。すると、手作業のファイリングにも思わぬ効果が生まれ、「整理に要する時間が月に5～6時間短縮することができました」とおっしゃいます。

理解が進むまで、スタッフの側について指導

「『ケアマネパッケージ』の運用にあたり、心配だったのはITやコンピューターに不慣れなスタッフが多いことでした」。そこで山口様は、活用のメリットについてきちんと説明した上、スタッフ全員が理解するまで側について操作を手伝いました。「ちょうど、介護システムも導入した時期だったので、スタッフも慣れるのが大変だと思ったのです。操作はタッチパネルで簡単なので、今では全員が問題なく使っています」。

他のスタッフにも「ケアマネパッケージ」の感想を伺いました。「これを使えばファイリングの必要がないことは頭ではわかるのですが、これまでやってきた作業なので、まだ並行してやっています。でもいずれは慣れて、スキャンだけで済むのでしょ

増え続ける書類の保管・管理の手間を一挙に解決！

簡単操作で、ファイル整理の手間から解放！

FAXや郵送書類をペーパーレス化でスッキリ！

オフィスを圧迫する書類の保管スペースを削減！

Dispatcher Phoenixを利用した 居宅介護支援事業所のペーパーレス化ソリューション

「ケアマネパッケージ」

介護の現場で欠かせない計画書、報告書など紙ベースの書類。「ケアマネパッケージ」なら必要項目を選択し、書類をスキャンするだけで、自動で仕分けてパソコンで管理が可能。居宅介護支援事業所のペーパーレス化を促進します。これからは、ファイリングの手間も書庫も要りません。電子化した書類は、データ上からすぐに検索できます。

STEP 1

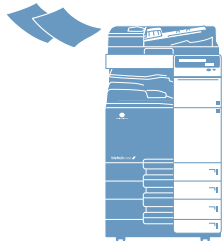
利用者や
事業所名を選択



複合機のパネル上から、
利用者や事業所名をタッチ

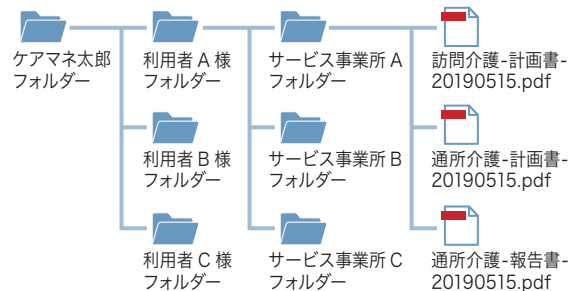
STEP 2

書類をスキャン



FAX、郵送などで届いた
計画書、報告書をスキャン

あとは自動♪



Dispatcher Phoenixにより、自動で書類の
PDFファイルが作成され、担当ケアマネジャー
のフォルダーにリネームされ、保存されます。

うね」とは唐澤眞佐子様。「タッチパネルで選んでいくだけで分類できるのは楽ですね。書類の保管スペースが必要なくなるのは嬉しいし、今まで1枚1枚探していた書類を、すぐに検索できるのはとても便利だと思います」とのこと。



介護支援専門員 唐澤眞佐子様

「非常に画期的だと思います。でも私が使いこなすにはもう少し慣れが必要ですね」とおっしゃるのは藤井早苗様。「全部電子化して、紙の書類が必要な時はデータをプリントアウトする。そういう使い方でもペーパーレス化は進むと思います」。新規の利用者、サービス事業所の追加入力については、「パソコンだけでなく、複合機のパネル上からも入力できればいいと思います。使っているといろいろ課題も出てくるので、コニカミノルタさんと一緒に解決していきたいですね」。さまざまな観点から貴重なご意見をいただきました。

介護システムの情報を活かし データ作成もスムーズ

システムの導入にあたり大変なのが、利用者や関連事業所などのデータの移行ですが、「これまでパソコンに入っていたサ



介護支援専門員 藤井早苗様

サービス事業所のデータや、介護システムに入力済みのデータを活かし、『ケアマネパッケージ』用に少し編集するだけで使うことができました。これは大変助かりました」と山口様。

また、書類をスキャンするための複合機のメリットも実感されています。「これまで出力機としてインクジェットプリンターを使っていましたが、高性能の複合機でスキャン作業以外も効率化できました」とおっしゃいます。両面印刷機能で出力は半減、小冊子出力モードで配布しやすい体裁で印刷が実現し、さらに裏写り除去機能で印刷も鮮明になりました。「この機能を使えば、書類に地色がついていても白地にして出力できます。FAXしても文字が見えにくくならないので、サービス事業所とのやりとりに重宝しています」。

「ケアマネパッケージ」効果はもちろん、ソリューションとセットになった複合機も、業務の効率化、作業性向上に一役買っています。



複合機からのスキャンで紙文書の電子化も着々と進行中

業界は、電子化、ペーパーレス化が ますます進行

現在、福祉・介護の分野では行政もペーパーレス化を積極的に推進しています。しかし、すべてを電子化するのはまだまだ先の話、と山口様はおっしゃいます。「例えば、関連するサービス事業所はまだまだ FAX を利用するところが多いんですね。我々だけが電子化を進めてもペーパーレスにはなりません。業界全体がペーパーレス化をするにはまだ時間が必要でず」。その過渡期のソリューションとして、「ケアマネパッケージ」の効果・有用性をまさに実感されています。

書類を減らし効率化を進め 人員拡充を図りたい

「このソリューションを活用して書類を減らせば、スペースが確保できます。できたスペースにデスクを置いて、スタッフの拡充を図っていきたいですね」と山口様。スタッフを増やすことでさらに上位の「特定事業所加算」を目指し、収益を安定させ、本来業務への集中と充実を図りたい。「ケアマネパッケージ」を活用した事務所の展望を語っていただきました。今回は新たなソリューションの導入で、業務改善への大きな一歩を踏み出したケアプラン薬円台様にお話を伺いました。

コニカミノルタの 「ケアマネパッケージ」

満足ポイント

- ・ タッチパネルで選択するだけの簡単でわかりやすい操作
- ・ 介護業務の効率化に寄与する複合機の高い利便性
- ・ FAX受信書類を活かしつつペーパーレス化できる柔軟性

企業プロフィール

名称：医療法人沖縄徳洲会 ケアプラン薬円台

住所：千葉県船橋市薬円台 6-20-7-103

設立：2009年4月

従業員数：6名（2019年4月現在）

営業種目：●医療・介護の総合的なサービス ●在宅介護支援センターとしての在宅介護支援教室・地域ケア会議などの開催
●地域の福祉行事やミニ講座などへの講師派遣 ●介護保険サービスに関する各種の研修・勉強会などの開催

要支援・要介護認定を受けた利用者とその家族が、住み慣れた自宅で安心した生活を送り、自立した生活を営むことができる支援を行う。また、利用者とその家族の心身の状況や環境などにおけるニーズを正確に把握し、利用者やその家族の意向を確認しながら、公平・中立に介護保険サービスを調整するとともに、地域における医療・保健などの各種社会資源の適切な活用に貢献。職員の研修については、積極的に参加させ、自己研鑽に努める。

記載されている情報は取材時のものであり、閲覧時には変更されている可能性があることをご承知ください。（取材日：2019年4月） © 2019 KONICA MINOLTA JAPAN, INC.



KONICA MINOLTA

コニカミノルタ ジャパン株式会社



Webサイトで詳しくご紹介：

コニカミノルタ ケアマネ

検索

←QRコードからもアクセスできます。